

シニアコース

シニアコース 1年生



総合学習（前期）

※必修です

主題 シニアコースは、60歳以上の中央区内在住の方を対象としたコースです。1年目の総合学習では、シニア世代にとっての生涯学習という視点から時代を振り返り、地域のこと、歴史や文化、健康・コミュニケーション・ことばや現代的課題などなどいろいろなテーマを同じ世代の仲間とともに楽しく学びます。

期間 5月19日～7月21日(毎週火曜日)
時間 午後2時30分～4時30分
場所 築地社会教育会館
 ※7回目はタイムドーム明石
回数 10回
受講料 2,000円

回数	日程	講義内容	講師
第1回	5/19(火)	〈シニア世代のまなび〉	猪狩 章
第2回	5/26(火)	〈地域を知る〉「隅田川と中央区の橋～近代橋梁の宝庫」	伊東 孝
第3回	6/ 2(火)	〈地域を知る〉「日本橋老舗文化史」	白石 孝
第4回	6/ 9(火)	〈コミュニケーション〉「White Gift 一極からの贈りもの」	リサ・ヴォート
第5回	6/16(火)	〈健康・生活〉「笑ってもっと元気に」	藤井 敬三
第6回	6/23(火)	〈健康・生活〉「生活の中に香りを～脳を若々しく・・・」	ケミリー園子
第7回	6/30(火)	〈文化・芸術〉「プラネタリウム朗読ライブwithモンジュ－ ～心のお昼寝～星と言葉と音楽と」※タイムドーム明石にて(現地集合・解散)	演奏 モンジュ－ 光野 桃
第8回	7/ 7(火)	〈文化・芸術〉「落語」	橋家 蔵之助
第9回	7/14(火)	〈時事〉「広い情報収集と足元の情報収集」	森光 実
第10回	7/21(火)	〈時事〉「ニュースができるまで～テレビ報道のあり方」地デジってなあに？」	テレビ朝日社員

講師紹介

猪狩 章(いかり あきら/ジャーナリスト・元朝日新聞編集委員)

東京生まれ。早稲田大学政経学部卒業後、朝日新聞社に入社。ソウル・バンコク支局長、企画第一部長、「声」編集長などを経て、編集委員、CSテレビ朝日ニュースター解説委員をつとめ、現在、学習院生涯学習センター・東京芸大講師、日本記者クラブ会員。著書に「体験のメモ書」「心に届く文章づくり」「イカリさんの文章教室」など。

伊東 孝(いとう たかし/日本大学教授)

神奈川県生まれ、東京国立大学卒業、東京大学大学院博士課程卒業、工学博士。土木史、都市計画、景観工学を専攻、現在日本大学理工学部社会交通工学科教授。著書に『日本の近代化遺産』『東京再発見』『東京の橋』『水の東京』など多数。土木遺産の取材や保存運動で全国を駆け回る。

リサ・ヴォート(クリエイティブ・ディレクター)

米国 Washington州生まれ。アメリカ人の父と日本人の母をもつ。メリーランド州立大学にて「A.A.日本研究」「B.S.経営学」を、テンプル大学大学院にて「TESOL修士」を修める。現在、青山学院大学・明治大学非常勤講師。NHK、放送大学のTVやラジオ英語講座をはじめ、企業や一般を対象にワークショップや講演、司会、通訳など、異文化コミュニケーションとして幅広く活躍。おもな写真集・著書に「White Gift-ホワイトギフト」(木耳社)、「伝える伝わる英会話」(NHK出版)など。

白石 孝(しらいし たかし/慶応義塾大学名誉教授)

日本橋堀留町の織物問屋に生まれる。慶応義塾大学経済学部卒業、同大学商学部教授、商学部長、日本経済連合理事長等歴任。経済学博士。国際経済学の著書その他『日本橋問屋と街』『明治の東京商人群像』近著は『日本橋街並み繁昌史』や随筆『看板娘恋心』など。

ケミリー園子(IAA国際アロマニスト協会会長、アロマセラピスト)

俄資生堂、国際部でニューヨークなどの海外勤務を経て、英国でアロマセラピーを学ぶ。のちチュニジアのケミリー一家の芳香療法を継承してケミリーの名前をいただく。S銀行の店頭香りアドバイザー、大正大学や文京学院大学の生涯学習センター、大阪リーガロイヤルホテル内エコーロイヤルの講師を務めながら、暮らしの中で楽しめる香り処方の紹介活動を行っている。著書に「アロマセラピー完全マスターBOOK」「あなたを変える香り処方箋」など

藤井 敬三(ふじい けいぞう/日本笑い学会講師)

大手広告代理店で40年間勤務を経て、NPO法人シニア大衆(だいがく) 副理事長。ユーモア共和国副大統領、成人病予防協会健康管理士、シニアライフアドバイザー。「シニアにもっと笑いを」をテーマに各地で年間80回以上の講演活動を展開。「ユーモアスピーチの会」「シニアユーモア川柳サロン(しにあせん)」を設立。ジョークサロン会員、三遊会会員(芸名:三遊亭王笑)、桜美林大学オープンカレッジ講師。

光野 桃(みつの もも/作家・エッセイスト)

東京生まれ。女性誌編集部勤務した後、88年よりイタリア在住、ファッションやインテリアなどの取材活動を行い、帰国後、文筆活動を開始。美に力を得て生きる女性たちの姿を描いた多数の著作で幅広い層の支持を得る。新刊「感じるからだ」ほか、「おしゃれのベーシック」「スピリチュアル・デトックス」(各文芸春秋)など著書多数。2002年より中東のバーレーンに在住し、2006年帰国して活動を再開した。2008年より、音楽や香り、視覚など五感を満たす朗読リサイタル「言葉と五感のリサイタル・桃の庭」を主催。公式サイトhttp://mitsuno-momo.jp

今回は、ジブシースウィングを演奏する三人組バンド「モンジュ－」とのコラボレーションで朗読を行う。

橋家 蔵之助(たちばなや くらすけ/落語家)

福岡県北九州市出身、昭和56年3月、三代目月の家円鏡(現八代目橋家園蔵)に入門。昭和57年、月の家かがみの名で前座、昭和61年9月二つ目昇進し、橋家蔵蔵と改名。平成8年3月、真打昇進、二代目橋家蔵之助を襲名。平成8年、第1回林家彦六賞を受賞。月島の住人だったことがあり、月島で隔月の「もんじゃ寄席」を開催。

森光 実(もりみつ みのもり/岩波書店ジュニア新書編集部編集長)

1950年岡山市生まれ。東京大学工学部卒業。学生時代は東京大学新聞に属し、東大新聞研究所研究生としても学ぶ。卒業後、岩波書店入社。宣伝部を経て編集部へ移り、「算数と理科の本」「岩波ジュニア科学講座」シリーズなどを担当。その後、ジュニア新書編集部、岩波新書編集部を経て、2002年から現職。